

小集団活動紹介

【コミュニケーションの活動】

かもめ教室では小集団活動の時間に、運動とコミュニケーションの学習を行っています。今回はその中から、コミュニケーションの力を高めるための活動『「ふわふわことば」を使おう!』を御紹介します。

「ふわふわことば」を使おう!

①「ふわふわことば」を集めよう!

「ふわふわことば」の学習は毎年、方法を変えて行っています。今回は反対の「ちくちくことば」も含めた言葉の中から選んだ「ふわふわことば」をワークシートに書いて、言葉集めをするところから始めました。子どもたちは、迷わずに選ぶことができました。

ワークシートに書かれた言葉を発表して、黒板に掲示しました。グループ毎に多くの「ふわふわことば」が集まりました。

ふわふわことばを集めよう!

ありがとう

ごめんなさい

いいね

だいじょうぶ?

いっしょにやろう

など

②劇をする

いろいろな場面を想定した役になって、劇をしました。担当と相談して場面を選び、話しかける言葉を考えました。言葉をかけ合う練習をした後、みんなの前で発表しました。

例えば、「絵が上手に描けた人に」の場面では、「じょうずだね」「すごいね」と言葉がかけられ、言われた人からは「ありがとう」「うれしい」といった言葉が返されました。

演技をすることには、恥ずかしそうな様子を見せながらも、みんな頑張って挑戦することができました。そして、お互いに言葉をかけ合うと、とても良い気持ちになることも分かりました。これらの体験を生かして、これからも「ふわふわことば」を使ってほしいと思います。学級や御家庭でもぜひ話題にしてください。

いろいろな場面



かっつこで
頑張った人に



絵が上手に
描けた人に



忘れ物をした人に



いそいで走っていた
ころんだ人に

など